

YMUP

小型酸素濃縮器

OXYCOOL 32<sup>®</sup> DXII/EX

オキシクール32 DXII/EX

## 取扱説明書

このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございました。  
この「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。お読みになった後は、  
お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。



DXII ピンクゴールド

この製品は家庭用電源でお使いいただける、軽量・高濃度酸素発生器です。  
この製品は医療器具ではございません。なお、日本国内でご使用ください。

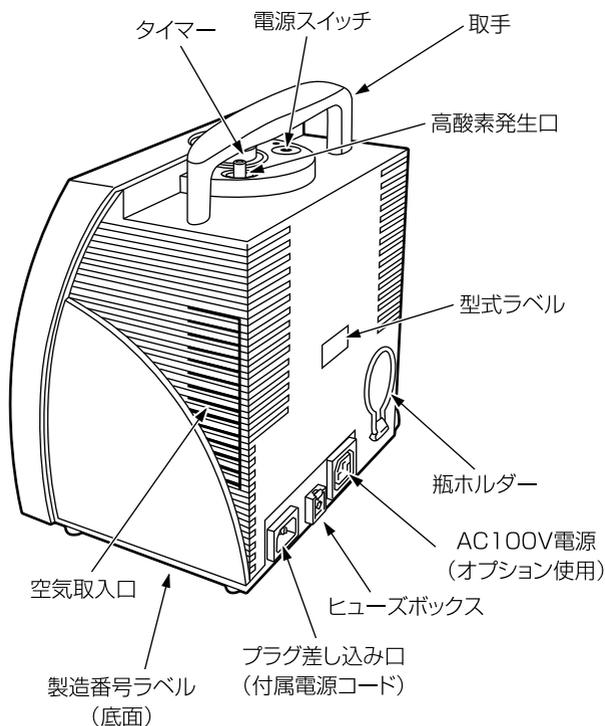
# もくじ

---

1. 各部のなまえと付属品の確認	1
2. 安全上のご注意	3
3. 酸素カニューラの接続方法	7
4. お使いになる前に	7
5. 正しい使い方	8
6. 付属品の使い方	12
7. お手入れ	15
8. 故障かな?と思ったら	16

# 1. 各部のなまえと付属品の確認

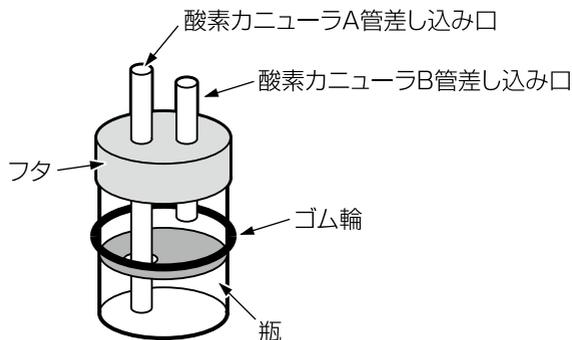
## □ 本体



## ⚠ 注意

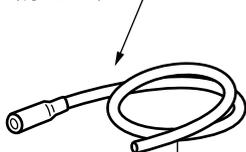
取手を持って本体をふり回さない。

## □ 瓶



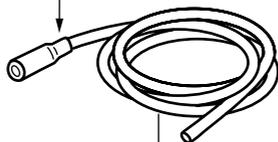
## □酸素カニューラ標準タイプ

本体接続酸素カニューラ  
(約40cm)



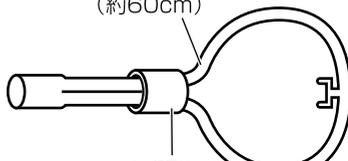
A管

接続酸素カニューラ管  
(約120cm)



B管 (透明)

吸入酸素カニューラ  
(約60cm)

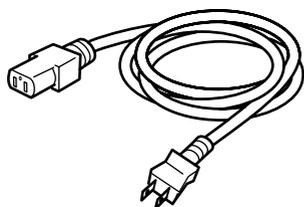


サイズ調整輪

C管

(出荷時、A・B・C管が1本に接続されている場合もあります。)

## □AC電源コード



## □瓶

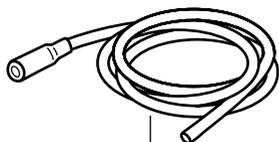


## □取扱説明書

## □保証書

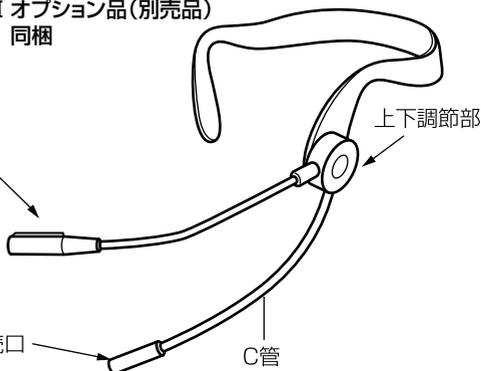
## □酸素カニューラスリムタイプ (イヤークリップ式)

DXII オプション品(別売品)  
EX 同梱



B管 (白)

酸素吹出口



上下調節部

B管接続口

C管

## □水溜りチューブ



(出荷時、酸素カニューラ標準タイプに  
接続されている場合もあります。)

## □アロマ香料 DXII 1種 EX 3種



## 2. 安全上のご注意

ここに表した注意事項は、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのもので、「警告」「注意」の2つに分けてお知らせしています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

 <b>警告</b>	取り扱いを誤ると、死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容を表します。
 <b>注意</b>	取り扱いを誤ると、傷害または物的損害が発生する可能性が想定される内容を表します。

### 記号について

例	 △記号は、警告・注意を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。左図の場合は「感電注意」を表します。
例	 ⊘記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容が描かれています。左図の場合は「分解禁止」を表します。
例	  ●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容が描かれています。左図の上「差し込みプラグを抜く」下は、必ず実行していただく「強制」内容です。

## 警告

お買い上げの商品とこの取扱説明書に記載しているイラストは異なる場合があります。

**改造はしない。また修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない**

火災・感電・けがの原因となります。

修理はお買い上げの販売店または弊社のお客様ご相談窓口にご相談ください。



分解禁止

**水につけたり、水をかけたりしない**

ショート・感電の恐れがあります。



水ぬれ禁止

### 定格15A以上のコンセントを 単独で使う

他の器具と併用すると分岐  
コンセント部が異常発熱し  
て発火することがあります。



コンセントを  
単独で使用

### お手入れの際は必ず差込みプ ラグをコンセントから抜く。ま た、ぬれた手で抜き差ししない

感電やけがをすることがあ  
ります。



差込みプラグを抜く

### 電源コードや差込みプラグが傷 んだり、コンセントの差込みが ゆるいときは使用しない

感電・ショート・発火の原因  
になります。



禁止

### 電源コードを傷つけない

無理に曲げたり、引っ張ったり、ね  
じったり、たばねたり、重い物をの  
せたり、挟み込んだり、加  
工したりすると電源コー  
ドが破損し、火災・感電の  
原因になります。



禁止

### 交流100V以外では使用しない

火災・感電の原因になります。



禁止

### 子供だけで使わせたり、幼児の 手の届くところで使わない

感電やけがの原因になります。



禁止

### スプレー・殺虫剤・ベンジン等、 引火性のものを吹きかけない

酸素と結合して爆発する恐  
れがあります。



禁止

### 浴室やサウナなど湿気の多い ところで使用しない

感電やけがの原因になります。



禁止

**本製品の上に物を置いたり、乗ったりしない**

ケガや故障の原因になります。



禁止

**酸素吸入以外の目的では使用しない**

感電、ショート、発火、物的損害の原因になります。



禁止

**医療行為に使用しない**

ケガや事故の原因になります。



禁止

**マイナスイオンの光源は絶対（セット状態では見えない）に電源を入れた状態で見ないでください**

目に悪影響を与えます。



禁止

## **注意**

**使用中に停電等により電源が切れて、商品の機能が止まる事があります**

医療目的では絶対に使用しないでください。



禁止

**幼児には使用させない**

事故・ケガの原因になります。



禁止

**灯油・ガソリン・煙草の吸がら等を空気取入口から吸わせない**

故障や性能の低下の原因になります。



禁止

**使用时以外は、差込みプラグをコンセントから抜く**

感電や漏電火災の原因になります。



禁止

酸素吹出しノズルを物・指でふさがない

故障の原因になります。



接触禁止

差し込みプラグにほこりが付着している場合は、よくふき取る

火災の原因になります。



注意

体調が悪方・妊娠中の方は、医師に相談した上でご使用ください。



注意

長期間で使用にならない場合には、酸素吹出しノズルにゴミ等が入らないようにご注意ください

カバー等をしてください。



注意

## お願い

### ■医療行為に使用しない

本製品は医療器具ではありません。  
医療目的でご使用にはなれません。

### ■引きずって移動しない

机などに傷がつく恐れがあります。

### ■傾けない

故障・ケガの原因になります。

### ■落下させない

故障・ケガの原因になります。

### ■タコ足配線はしない

火災の恐れがあります。

### ■次のような場所では使用しない

- ストーブなど熱源の近く  
火災・故障の原因になります。
- 直接日光の当たる場所や、温度・湿度の高い場所  
故障・変形の原因になります。
- テレビなどの電気製品や暖房器具の上  
火災・感電の原因になります。

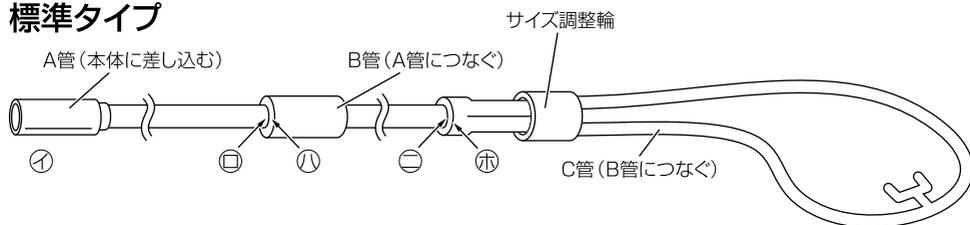
### ■酸素カニューラは常に清潔な状態でご使用ください

### ■移動の際は電源プラグ・酸素カニューラをはずしてください

### ■瓶に水を入れてご使用の場合はその水などを毎日交換してください

### 3. 酸素カニューラの接続方法

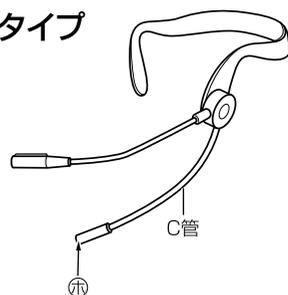
#### 標準タイプ



1. 高酸素発生口に①を差し込む。
2. ③に②を差し込む。
3. ④に③を差し込む。

- ・ 標準タイプ(C管)またはスリムタイプ(C管)をB管にセットしてください。
- ・ スリムタイプ(C管)をご使用の場合はスリムタイプに付属している(B管)はあまります。

#### スリムタイプ



#### ⚠ 注意

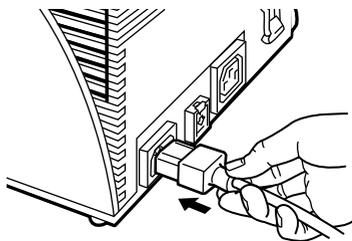
酸素カニューラが接続していること、また、酸素カニューラ内部に不純物や異物が無いことを確認してからご使用ください。

### 4. お使いになる前に

- ・ 酸素カニューラを初めてご使用になる時は、埃・ゴミ等がないことを確認し、清潔な状態にしてからご使用ください。
- ・ アロマ香料をご使用になる時はきれいに瓶を洗い、乾燥させ清潔な状態にしてからご使用ください。
- ・ 本体の使用直後は、製品独自の匂いがする場合がありますが、時間が経つと匂いは徐々になくなります。
- ・ 初めてご使用になる時は、酸素カニューラを鼻に装着しない状態で、数分間スイッチを入れたまま高濃度酸素発生器を作動してください。

## 5. 正しい使い方

- ①電源コードをプラグ差込口に差し込む。
- ・コードにつまづかない様に注意してください。
  - ・商品をセットする時には傾けない様に置いてください。
  - ・移動の際は、電源、酸素カニューラ及び瓶をはずしてから、移動してください。



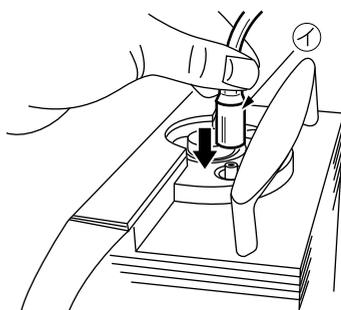
- ②酸素カニューラ接続方法に従って、3分割の酸素カニューラを接続する。

- ③本体接続酸素カニューラ①を本体の高酸素発生口に差し込む。

### ⚠ 注意

酸素カニューラを高酸素発生口にきつく接続すると抜けにくくなります。抜けにくい時は、電源をON状態で試してください。

- ・差し込む際、高酸素発生口のまわりに異物や水滴がないことを確かめてから正しく差し込んでください。
- ・高酸素発生口のまわりは常に清潔に保ってください。
- ・酸素カニューラが折れたり、つぶれていない事を確認してください。



- ④電源スイッチをONする。

- ⑤タイマーを連続運転か60分以内の任意の時間にセットする。

## 酸素カニューラ標準タイプを使用する場合

- ⑥吸入酸素カニューラをA図またはB図のようにして、両端を耳にかける。

### ⚠ 注意

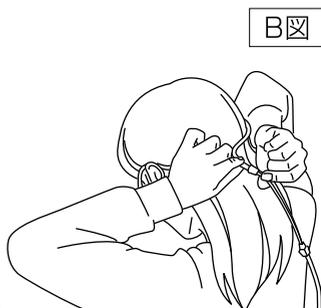
酸素カニューラを引っぱって、顔や鼻などを強くこすらないように注意してください。ケガの原因となります。



- ⑦酸素吹き出し口を鼻穴にセットする。  
・鼻穴に差し込む吸入部分は常に清潔に保ってください。

### ⚠ 注意

鼻穴に差し込む吸入部分は常に清潔を保ってください。病気の感染や雑菌を避けるために酸素カニューラは自分専用として使い、他人とは共用しないでください。



- ⑧サイズ調整輪ですり落ちないように調整する。  
・酸素カニューラの酸素吹き出し口より酸素吹き出し音がするのは異状ではありません。

## 酸素カニューラスリムタイプ※を使用する場合

- ⑥酸素カニューラスリムタイプを右図のようにして、頭の後ろから両端を耳にかける。

- ⑦酸素吹き出し口を鼻元近くに調整する。  
・酸素カニューラの酸素吹出口より酸素吹き出し音がするのは異状ではありません。

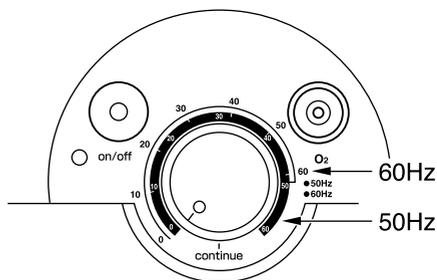


※DXII オプション品(別売品)  
EX 同梱

## タイマーについて

本製品にはタイマー機能が付いています。  
本製品のタイマーノブで0～60分の範囲で時間をセットしますと、その時間経過後に電源が自動的にOFFになります。

- ・タイマー機能を“continue”に合わせると電源スイッチをOFFにするまで本製品は作動しつづけます。
- ・本製品は50サイクル・60サイクル地域で使用できますが、50サイクル・60サイクル地域によってそれぞれのタイマーメモリー表示に合わせてご使用ください。



(外側の数字が60Hz地区です)

### ⚠ 注意

- タイマーノブに幼児や子供が触れないように注意してください。
- 本品から離れる場合は、必ず電源コードをコンセントから抜いてください。

### ⚠ 注意

- 酸素カニューラ内部に長時間水滴が溜まっていると雑菌が発生する可能性がありますので、酸素カニューラ内部に水滴が無いようにご使用ください。

## ⚠ 注意

- 本製品が異音を発するなど製品に異状を感じた場合は直ちに使用を中止してください。
- 使用中に気分が悪くなったり、体調に異状を感じた場合は、直ちに使用を中止してください。
- 酸素カニューラの材質が体質に合わない時は、直ちに使用を中止してください。
- 酸素カニューラを装着したまま寝ないでください。
- 幼児、子供が勝手に使用できない様に管理してください。
- 酸素カニューラ使用后、放置すると雑菌が発生する可能性がありますので、同一酸素カニューラを他人には使用させないでください。自分専用の酸素カニューラとしてお使いください。

## 本製品と温度について

本製品のご使用は、一般の室内で、室温が5℃以上35℃以下でご使用ください。35℃以上でのご使用はしないでください。

また、直射日光は避けてください。保存温度は45℃以下にしてください。DC-ACインバータを利用して車内でご使用いただく場合も車内温度が35℃以下でご使用ください。特に、夏場閉め切った車等の中に放置しますと車内が高温となり、本製品が作動しなくなる恐れがありますのでご注意ください。

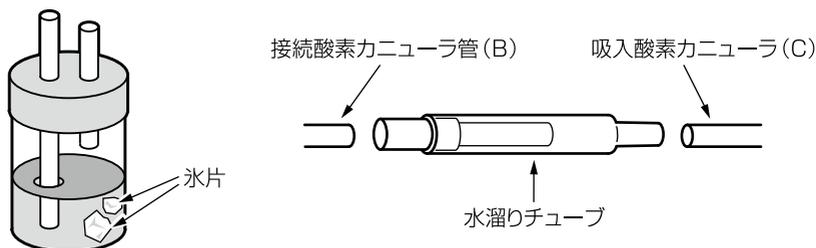
## ⚠ 注意

- 瓶に水を入れてご使用の場合は、雑菌を避ける為に、常に清潔にし、また、水は毎日交換してください。
- 車内においても本製品の扱い方、酸素カニューラの使い方は、必ず取扱説明書にしたがってください。

## 6. 付属品の使い方

### 酸素カニューラ内部に水滴が溜まる場合 (故障ではありません)

- 湿度の高いシーズンなどに酸素カニューラ管 (A及びB) が水滴や霧状で白くなる場合、瓶 (付属品) に冷水または、氷片を1~2個入れると水滴や霧状をおさえる効果があります。(氷だけでもOKです) P13の瓶の取り付け方を参照下さい。  
また、水溜りチューブを 接続酸素カニューラ (B) と吸入酸素カニューラ (C) の間につなぐことで、水滴や霧状がC管に及ぶ事をおさえることができます。(水滴が水溜りチューブ内に溜まったら、適時捨ててください)

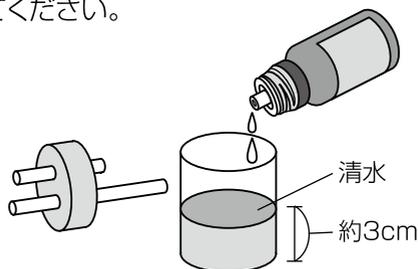


### ⚠ 注意

- 瓶の水や香料液は、毎日交換して清潔を保ってください。
- 酸素カニューラ内部に水滴が溜まった状態でご使用になると吸入口より水滴が飛び出し、衣類を濡らしたり、鼻穴から体内に水滴が入ることがありますので、酸素カニューラ内部に水滴が無い状態でご使用ください。

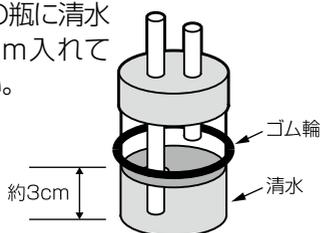
### アロマ香料を使用する場合

- 付属品の瓶に清水を約3cm入れ、お好みのアロマ香料を1~2滴たらし、よくふりまぜてご使用ください。
- ・付属品のアロマ香料を御使用下さい。他アロマ香料の御使用は不具合の原因になりますので、やめてください。

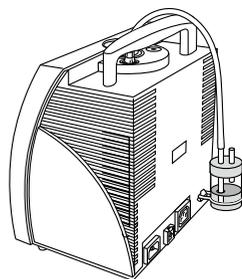


## 瓶の取り付け方

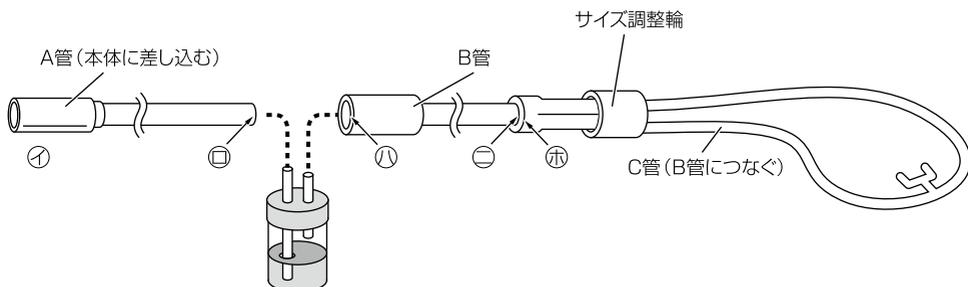
- ① 付属品の瓶に清水を約3cm入れてください。



- ② 瓶を本体背面の瓶ホルダーにセットしてください。その際チューブは取手の上を通してください。



- ③ ①を高酸素発生口に、A管の後端(細径)を瓶(太管)に差し込みます。B管の先端(太径)を瓶(細管)に差し込み、B管の後端(細径)をC管④に差し込んでください。



(瓶中の水がB管に入る様でしたら、水量を減らしてください。)

## 瓶（付属品）について

### ⚠ 注意

- 瓶の水は、毎日交換してください。  
長期間同じ水で使用すると雑菌が発生する可能性があります。
- 水以外の液体は絶対に入れないでください。
- 幼児には絶対に瓶を触らせないでください。
- 瓶に傷等がついた時は、ケガ・雑菌が発生する可能性がありますので使用しないでください。
- 瓶に必要以上に水を入れると、水滴が瓶から飛び出し、酸素カニューラ内に入り、機能が低下したり、鼻から水滴が入る可能性がありますので、ご注意ください。
- 瓶の水を飲む事は、絶対にしないでください。
- 瓶をセットした時に強く瓶を動かさないでください。

# 7. お手入れ

---

## 本体

本製品は空気取入口にフィルターを装備しております。時々、空気取入口のほこりを外側から掃除機等で吸い取ってください。

- 性能の維持の為、必要な作業です。  
長時間保管をするときは十分に乾燥させ、ポリ袋等で密封し、虫などが入らないようにして保管してください。特に酸素吹出しノズルに異物が入らない様にご注意ください。
- 水につけたり、水をかけたりしないでください。ショート・感電のおそれがあります。
- 丸洗いは絶対にしないでください。本体内部に水が入り、故障の原因になります。

## 瓶（付属品）

- 洗うときは、クレンザーやたわし類は使わないでください。表面が傷み、汚れが落ちにくくなります。
- 長期保管後の使用は、十分に水洗いをしてください。  
常に瓶内部は清潔に保って、水を入れてご使用の場合には毎日、水を交換して清潔を保ってください。

## 8. 故障かな?と思ったら

修理を依頼する前に、次の点をお調べください。

下記の点検・処置をしても改善されないときは、お買い上げの販売店または、故障・修理の問い合わせ先にご相談ください。

ご自分での修理は、危険ですから絶対にしないでください。

こんなときは	ここを見て	こう処理してください
●作動しない。	1.コンセントに差し込んであるか確認してください。	●再度、プラグ差し込み口に入れ直してください。
	2.タイマーがOFFになっていませんか。	●タイマーを連続運転または60分以内の任意の時間にセットしてください。
	3.上記1・2を確認してください。	●保安器が作動していると思われます。修理先に連絡してください。
●酸素カニューラより酸素が出てこない。	1.酸素カニューラの接続がはずれていませんか。	●酸素カニューラを接続してください。
	2.酸素カニューラが折れたり曲がったりしていませんか。	●酸素カニューラに酸素が流れる様にしてください。
	3.空気吸入口をふさいでいませんか。	●吸入口のほこり等を掃除機で吸い取ってください。
	4.タイマーがOFFになっていませんか。	●タイマーを任意の時間にセットしてください。(本取扱説明書P10を参照)
	5.中の円形盤が上部に貼りついていませんか。	●円形盤を正位置に戻してください。
●マイナスイオン発生口より風が出てこない。	1.電源プラグがはずれていませんか。	●電源プラグを接続してください。
●酸素カニューラ内部に水滴が溜まる。	1.空気中の水分で、故障ではありません。	●本取扱説明書のP12を参照してください。



# 仕様

機種名	オキシクール32DX II	オキシクール32EX
グレード	DX II	EX
品番	YN-OM23TMDX2	YN-OM23TMDEX
定格電圧	AC100V 50/60Hz	
定格消費電力	約50W	
使用場所/用途	屋内/家庭内用途	
使用温度範囲	5℃～35℃	
出力酸素濃度	30%±2 酸素富化膜方式 (20℃/通常気圧)	
出力流量	約4L/分(20℃/通常気圧)	約5L/分(20℃/通常気圧)
タイマー	60分任意設定/連続	
マイナスイオン発生量	約3万～5万個/cm <sup>3</sup> (噴出近辺)	
外形寸法	252(W)×285(H)×165(D)mm	
重量	約4.2kg	

※本仕様は予告なしに変更する事があります。  
※環境によって仕様の数値が異なる場合もあります。  
※製品の色は、実際の色とは多少異なります。

■本製品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店または下記にご相談ください

## 便利メモ

おぼえのため、記入されると  
便利です

■お買い上げ日                      年    月    日  
■販売店名



## お問い合わせ

**oxycool 32<sup>®</sup> 相談センター**    サンソ イイヨー    **Tel.0538-33-1400**

受付時間 AM10:00～PM5:00 月曜日～金曜日(祝日・休業日を除きます)

製造元

小型酸素濃縮器のリーディングカンパニー

**ワイムアップ<sup>®</sup>株式会社**

〒438-0078 静岡県磐田市中泉二丁目5番地10

日本製